

北区地域包括ケア 推進計画

北区高齢者保健福祉計画・
北区認知症施策推進計画・
第9期介護保険事業計画

令和6年度 ▶ 令和8年度

概要版

令和6年3月
東京都北区

北区地域包括ケア推進計画の理念と体系

[基本理念] (将来像)

[基本方針] (目指す姿)

[基本目標] (取り組むべき課題)

みんなで支え安心してくらせる地域づくり

北区版地域包括ケアシステムの深化・推進
↳ 地域共生社会の実現に向けて

基本目標 1

一人ひとりが輝くための
多彩なネットワークづくり

基本目標 2

自立して豊かな高齢期を
過ごすために

基本目標 3

住み慣れた地域で自分らしい
暮らしを続けるために

基本目標 4

多様な機関の協働による
支援体制の充実

[施策の方向] (課題への対応策)

[重点事業]

(1) 地域のすべての人々が互いに支え合う体制の充実

1.生活支援体制整備事業/2.北区地域ケア会議の開催/3.認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進/4.認知症サポーター養成講座の拡充/5.認知症カフェの開催/18.若年性認知症の啓発・活動/19.ヤングケアラー支援体制の構築【新規】

(2) 多様な地域資源の活用

20.認知症支援ボランティアの活動支援/22.認知症ピアサポート活動支援/23.チームオレンジの構築

(3) 多世代間の交流による重層的なつながりの創出

28.小・中学校等における認知症サポーター養成講座の開催

(1) いきがいを実感できる社会参加の促進

35.高齢者のいきがいづくり・社会参加支援

(2) 健康寿命の延伸

45.生活習慣病重症化予防事業の実施/46.健康づくり総合アプリ「あるきた」の活用

(3) 自立支援、介護予防・重度化防止の推進

59.全高齢者実態把握調査フォローアップ事業【新規】/61.介護予防・生活支援サービス事業/62.短期集中予防サービス事業【新規】/63.地域介護予防活動支援事業/64.地域リハビリテーション活動支援事業/65.高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施/71.高齢者デジタルデバイス解消事業【新規】/72.ヒアリングフレイル対策事業【新規】

(1) 在宅生活及び在宅療養支援の充実

75.地域密着型サービスの基盤整備/79.在宅療養に関する知識の共有と連携強化の取組

(2) 福祉人材の確保・定着への支援

87.介護人材の確保・定着

(3) 安全・安心の確保

88.避難行動要支援者対策の推進/89.福祉避難所の整備/91.成年後見制度の利用促進/92.権利擁護センター「あんしん北」の機能充実/93.高齢者虐待の早期発見推進事業/101.消費生活出張講座/103.バリアフリーの促進

(4) ニーズや実情にあった住まいの確保

105.特別養護老人ホームの整備/106.特別養護老人ホームの入所調整/109.住まい安心支援事業

(1) 高齢者あんしんセンターの体制充実

114.高齢者あんしんセンターの運営支援・機能強化/115.認知症地域支援推進員の活動の推進

(2) 介護・福祉・医療・保健の連携促進

120.在宅療養支援体制の支援強化事業/121.北区地域医療会議の開催【新規】/122.認知症初期集中支援事業

基本理念

本計画は、「北区基本構想」の北区の将来像及び「北区基本計画」の基本目標、「北区地域保健福祉計画」の基本理念「健やかに安心してくらするまちづくり」を踏まえ、「みんなで支え安心してくらする地域づくり」を基本理念とします。

みんなで支え安心してくらする地域づくり

基本方針

北区はこれまで地域包括ケアシステムの構築に取り組んできた結果、様々な地域資源を整備してきました。その地域資源を点から面へ展開できるよう「北区版地域包括ケアシステムの深化・推進」に取り組めます。

そして深化の方向性として、すべての人々が地域、暮らし、いきがいとともに創り高め合うことができる「地域共生社会」の実現と基本理念の実現を目指し、本計画より「北区版地域包括ケアシステムの深化・推進～地域共生社会の実現に向けて～」を基本方針として設定します。

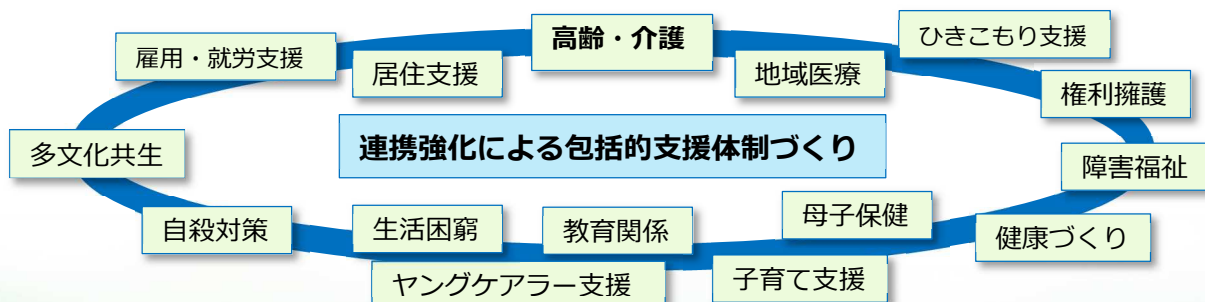
北区版地域包括ケアシステムの深化・推進

～地域共生社会の実現に向けて～

地域共生社会とは

制度・分野ごとの縦割りや、支え手・受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしといきがい、地域を共に創っていく社会を指しています。

◆北区の各分野連携型イメージ◆

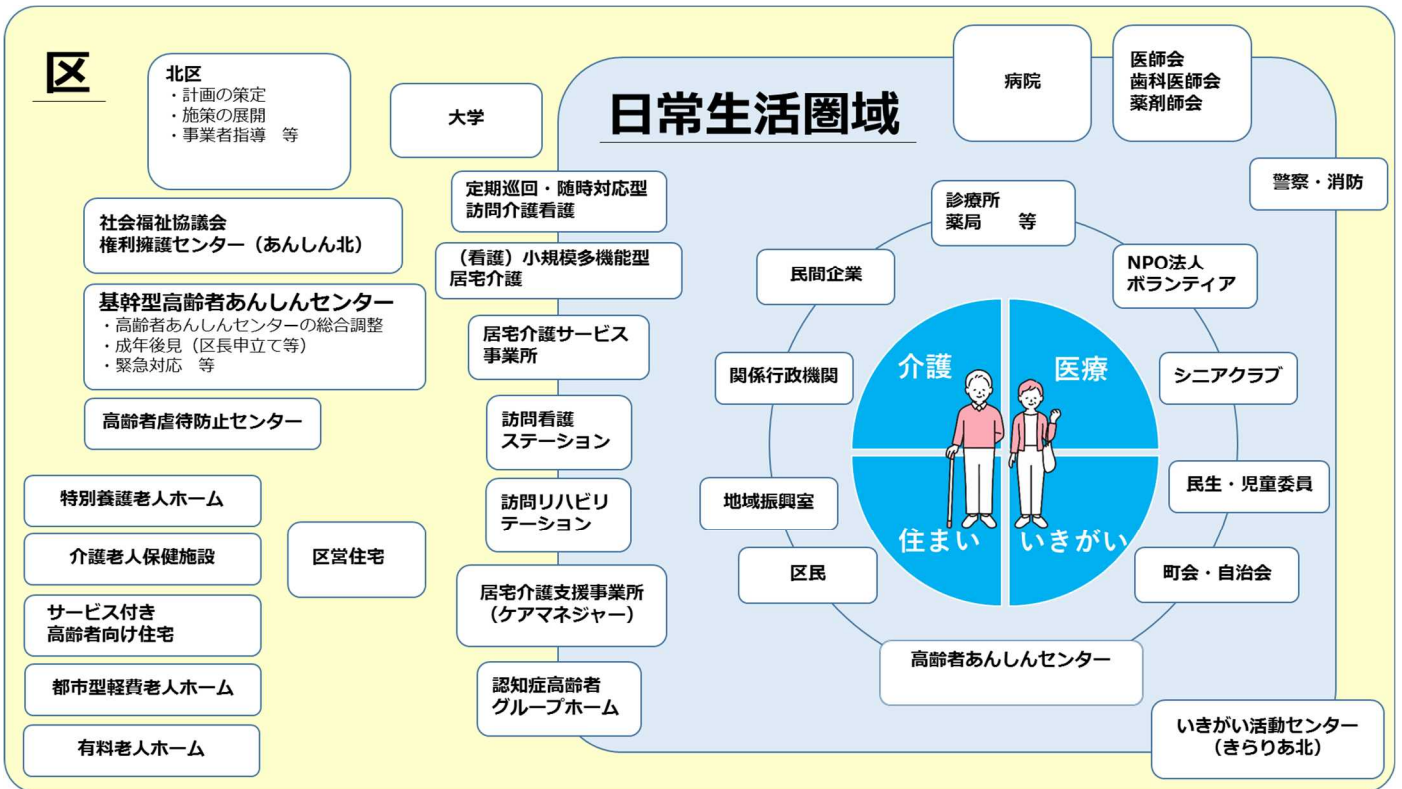


計画の目的

本計画では、前期計画の取組や方向性を承継し、人生100年時代に誰もが輝くことができるよう、高齢者及びその家族の実態と意向を反映するとともに、中長期的な観点から、地域の実情を踏まえた地域にふさわしい施策の実現を目指します。医療・介護・介護予防・住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される、北区版地域包括ケアシステムの深化・推進を図るための取組を推進していきます。

北区版地域包括ケアシステムのイメージ

日常生活圏域における様々な主体による支援を基本としつつも、区全体が関わりながら「みんなで支え安心してらせる地域」を目指します。



基本目標

基本方針の達成に向けて、4つの基本目標を設定しました。

基本目標 1

一人ひとりが輝くための多彩なネットワークづくり

誰もが輝ける地域をつくるためには、地域住民や支援組織、専門機関、行政などが連携・協力した支援体制が必要です。人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしといきがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」の実現に向けて、行政はコーディネーターとしての役割を担い、地域で何かをやってみたいという思いを後押しします。

基本目標 2

自立して豊かな高齢期を過ごすために

高齢期を迎える前から各々に合った適切な健康づくりや介護予防・フレイル予防を行う等、健康寿命の延伸に向けて取り組むことで、自分らしく活動的な生活を高齢期まで長く送れるようになります。生涯を見通した将来設計を立て、いきがいづくりの手段となる健康づくり、仲間づくりを促進できるよう、機会・場所の提供をしていきます。また、就労し、収入を得ることもいきがいにつながるため、高齢者の就労的活動を支援していきます。

基本目標 3

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるために

高齢者が住み慣れた地域で最期まで安心して暮らし続けるためには、居住形態や、年齢構成や世帯構成等の地域特性を踏まえ、地域の実情に合った支援やサービスが必要です。多様な選択肢を示し、本人の意思に沿った決定をすることが可能となるよう、地域における介護サービスや在宅医療の基盤整備を進めていきます。また、災害や感染症等緊急時への対策、成年後見制度の利用支援、権利擁護等、安心・安全に資する施策を推進します。

基本目標 4

多様な機関の協働による支援体制の充実

地域課題の解決には、行政だけでなく、地域住民や関係者等との協働が必要であるため、介護・福祉・保健・医療等の各分野横断的な体制の構築を推進します。また、8050問題や社会的孤立等、地域住民が抱える課題の複合化・複雑化に対応するため、関係機関や支援機関が連携し、それぞれの専門性を生かした重層的な支援を行います。さらには、家族介護者支援やヒアリングフレイル対策等、多様化する住民ニーズに対応するため、高齢者あんしんセンターの体制の充実に取り組みます。

認知症施策の推進 ～認知症施策推進計画～

認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることなどを含め、多くの人にとって身近なものとなっています。認知症の人やその家族の視点を重視しながら、認知症であっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会を目指します。

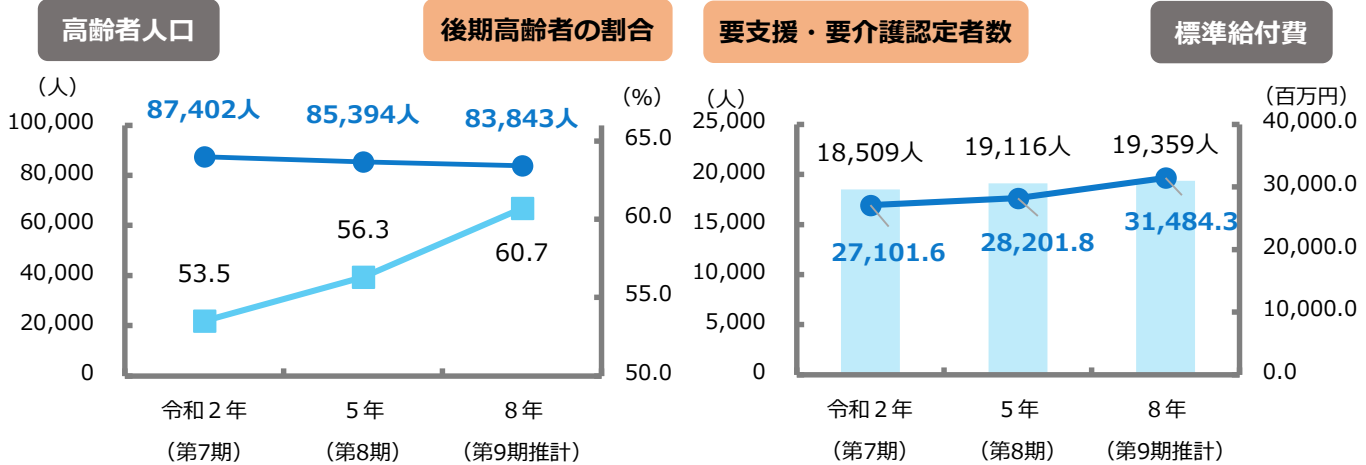
1. 普及啓発・本人発信支援
2. 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援
3. 認知症の発症・進行リスクの低減・社会参加
4. 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・
認知症の権利



北区認知症支援キャラクター
「こんちゃん」

介護保険料について

第9期の介護保険料は、高齢者人口や要介護・要支援認定者数の推移、計画期間中のサービス供給見込量などを基に推計しています。



北区の高齢者の人口全体は減少傾向にありますが、このうち介護ニーズの高い85歳以上人口は増加傾向にあり、高齢者全体に占める85歳以上人口の割合も増加傾向にあります。要支援・要介護認定者の割合は年齢の上昇とともに高くなる傾向があり、標準給付費も増加傾向にあります。

第9期計画期間の第1号被保険者の介護保険料基準額

年額：75,480円（月額：6,290円）

取組例

事業No.35 高齢者のいきがづくり・社会参加支援

重点

北区立いきがい活動センター（きらりあ北）や授産場の運営、北区シルバー人材センターへの支援等とおして、いきがづくりや就労、社会参加等の就労的活動を支援します。



▲▶北区立いきがい活動センター（きらりあ北）／就労相談の様子



▲公園清掃の様子
(北区シルバー人材センター)

事業No.62 短期集中予防サービス事業

重点

リハビリ・口腔・栄養の専門職と1対1の面談を中心としたプログラムを行い、要支援になる前の元の暮らしに戻るため、日々の暮らし方を知り、自分の健康を管理する力（セルフマネジメント力）を高めます。

▼短期集中型健康プログラム流れ（例）



面談



セルフマネジメント力
向上ノートの記入



口腔機能評価



自主トレーニング指導



本日の振り返り

自宅で自分で取り組めること、生活に取り入れられることを提案します。

事業No.122 認知症初期集中支援事業

重点

早期支援につながる仕組みを強化するために、認知症初期集中支援事業のさらなる周知や、本人の意思を尊重した支援を充実します。

▼認知症初期集中支援事業の流れ（例）

